

令和5年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

令和5年7月12日

上場会社名 株式会社アメイズ 上場取引所 福
 コード番号 6076 URL https://www.az-hotels.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)穴見 賢一
 問合せ先責任者 (役職名)代表取締役副社長 (氏名)児玉 幸子 (TEL)097(524)3301
 四半期報告書提出予定日 令和5年7月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和5年11月期第2四半期の業績（令和4年12月1日～令和5年5月31日）

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
5年11月期第2四半期	8,219	22.2	1,991	56.3	1,823	70.0	1,196	65.4
4年11月期第2四半期	6,727	20.3	1,273	307.9	1,072	388.9	723	483.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
5年11月期第2四半期	78.72	—
4年11月期第2四半期	47.59	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
5年11月期第2四半期	27,404	14,015	51.1
4年11月期	27,486	13,122	47.7

(参考) 自己資本 5年11月期第2四半期14,015百万円 4年11月期13,122百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
4年11月期	—	—	—	20.00	20.00
5年11月期	—	—	—	—	—
5年11月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和5年11月期の業績予想（令和4年12月1日～令和5年11月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,500	13.7	3,900	24.5	3,500	26.9	2,200	26.7	144.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

令和5年1月13日に公表いたしました令和5年11月期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「第2四半期業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	5年11月期2Q	15,204,000株	4年11月期	15,204,000株
② 期末自己株式数	5年11月期2Q	390株	4年11月期	390株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	5年11月期2Q	15,203,610株	4年11月期2Q	15,203,621株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、コロナ禍収束に向けた動きから、個人消費やインバウンド市場の持ち直しが見られるなど、回復の兆しが見え始めております。しかしながら、不安定な国際情勢の長期化による資源・エネルギー価格や物価の上昇など、未だ先行き不透明な状況が続いております。

当業界においては、行動制限や入国制限の解除により人流が活発化し、観光やイベント利用、インバウンド利用などの宿泊需要は回復してきております。

当社においては、主要顧客であるビジネス、工事関係のお客様が堅調に推移したことに加え、ゴールデンウィークなどの連休期間や週末を中心に観光、スポーツやイベント利用のお客様が増加しました。また、九州地区における半導体工場の新設による宿泊需要の増加、広島サミット開催に伴う特需があったことなどの理由により、前年同四半期と比べ増収増益となりました。

なお、当第2四半期会計期間末における店舗数は、ホテル店舗が86店舗（直営店83店舗、FC3店舗）、館外飲食店舗が4店舗であります。

以上の結果、当第2四半期累計期間における売上高は82億19百万円（前年同四半期比22.2%増）、営業利益は19億91百万円（前年同四半期比56.3%増）、経常利益は18億23百万円（前年同四半期比70.0%増）、四半期純利益は11億96百万円（前年同四半期比65.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末における資産合計は、274億4百万円となり、前事業年度末に比べ81百万円の減少となりました。これは主に、有形固定資産の減少1億82百万円によるものであります。

当第2四半期会計期間末における負債合計は、133億89百万円となり、前事業年度末に比べ9億74百万円の減少となりました。これは主に、短期借入金の減少1億20百万円および長期借入金の減少2億91百万円によるものであります。

純資産の合計は、140億15百万円となり、前事業年度末に比べ8億92百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金の増加8億92百万円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和5年1月13日に公表いたしました令和5年11月期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「第2四半期業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (令和4年11月30日)	当第2四半期会計期間 (令和5年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,454	1,558
売掛金	360	395
商品	5	5
原材料及び貯蔵品	60	62
その他	102	105
流動資産合計	1,983	2,127
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	11,219	10,988
土地	5,378	5,406
リース資産（純額）	7,148	6,951
その他（純額）	493	710
有形固定資産合計	24,239	24,056
無形固定資産	102	90
投資その他の資産	1,160	1,130
固定資産合計	25,502	25,277
資産合計	27,486	27,404

(単位：百万円)

	前事業年度 (令和4年11月30日)	当第2四半期会計期間 (令和5年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	166	187
短期借入金	120	—
1年内返済予定の長期借入金	583	583
リース債務	287	295
未払法人税等	931	650
賞与引当金	—	86
その他	1,529	1,276
流動負債合計	3,618	3,079
固定負債		
長期借入金	2,020	1,728
リース債務	8,376	8,224
退職給付引当金	66	70
役員退職慰労引当金	49	51
資産除去債務	206	207
その他	26	26
固定負債合計	10,745	10,309
負債合計	14,363	13,389
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,299	1,299
資本剰余金	500	500
利益剰余金	11,321	12,214
自己株式	△0	△0
株主資本合計	13,121	14,014
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1	1
評価・換算差額等合計	1	1
純資産合計	13,122	14,015
負債純資産合計	27,486	27,404

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 令和3年12月1日 至 令和4年5月31日)	当第2四半期累計期間 (自 令和4年12月1日 至 令和5年5月31日)
売上高	6,727	8,219
売上原価	694	943
売上総利益	6,032	7,275
販売費及び一般管理費	4,758	5,284
営業利益	1,273	1,991
営業外収益		
受取賃貸料	50	50
その他	25	42
営業外収益合計	76	93
営業外費用		
支払利息	269	254
その他	7	7
営業外費用合計	277	261
経常利益	1,072	1,823
税引前四半期純利益	1,072	1,823
法人税、住民税及び事業税	341	605
法人税等調整額	7	21
法人税等合計	349	626
四半期純利益	723	1,196

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期累計期間(自 令和3年12月1日 至 令和4年5月31日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
令和4年2月23日 定時株主総会	普通株式	304	20	令和3年11月30日	令和4年2月25日	利益剰余金

2 基準日が当第2四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第2四半期累計期間(自 令和4年12月1日 至 令和5年5月31日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
令和5年2月21日 定時株主総会	普通株式	304	20	令和4年11月30日	令和5年2月22日	利益剰余金

2 基準日が当第2四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。